ニュースリリース

成長分野の空港関連事業で受託空港が拡大

大阪国際空港（伊丹）で、全日空機の機内清掃業務を受託

4月1日より約50名体制でスタート

2017年4月4日
鴻池運輸株式会社

鴻池運輸株式会社(本社：大阪市 中央区、代表取締役社長　鴻池 忠彦)のグループ会社で関西国際空港(以下関空)、東京国際空港(以下羽田)、成田国際空港(以下成田)にてグランドハンドリング事業（注1）を行うコウノイケ・エアポートサービス株式会社(以下 KAPS)は、新たに大阪国際空港（以下伊丹）において、全日空(以下 ANA)機での機内清掃業務を受託、4月1日より業務を開始しました。これは、KONOIKEグループの注力事業の一つである空港関連事業で、利用客数国内7位、かつ日本の国内線の拠点空港（基幹空港）として運用されている伊丹空港への新規参入により、グランドハンドリング事業を拡大するものです。

（注1）航空機への手荷物・貨物・郵便物の搭降載や搬送、旅客手荷物の仕分けをはじめとする航空輸送に必要な、地上でのさまざまな取扱い業務

具体的には、同空港でグランドハンドリング事業を行っている ANA 大阪空港株式会社より機内清掃業務を新たに受託し、約50名体制で業務を開始します。KAPSが関空や羽田、成田で20年以上培ってきた経験とノウハウにより、安全・品質に根差したサービスを提供していきます。

KONOIKEグループは、1994年の関空開港時に構内業務を受託して以来、2010年には、羽田への進出および国内大手航空会社の関連企業をグループ会社化するなど、グランドハンドリング事業を戦略的に拡大してきました。近年では、首都圏空港(羽田、成田)での受託業務の拡大を進めるとともに、国内他空港における業務受託の機会も探っていました。今回の伊丹空港での業務受託はその一つであり、引き続き他空港での業務受託や、受託業務範囲の拡大を目指しています。

また、4月1日付で新設（生活関連事業本部より分離独立）された空港事業本部（本部長：常務執行役員　田甫 能一）により、拡大する空港関連事業のマネジメント体制も強化、さらなる成長加速を目指していきます。

■KAPSが伊丹空港で始める業務内容

機内清掃　：・機内誌、ヘッドホンなどの補充･交換
・座席テーブル、窓拭き、機内各所のクリーニング



（報道関係者様お問合せ先）鴻池運輸㈱ 広報室　岩切、竺原（じくはら）　tel:03-3575-5753

■コウノイケ・エアポートサービス株式会社の概要

商　号	コウノイケ・エアポートサービス株式会社	代表者	代表取締役　伊丹　善彦
本社	東 京 都 大 田 区 蒲 田 4-22-3	会社設立	1991（平成3）年3月1日
資本金	50百万円	従業員数	約800名
事業内容	グランドハンドリング事業(貨物搭降載・搬送業務、手荷物仕分け業務、航空貨物取扱業務、機内清掃業務、給水・排水・汚水処理業務)		

■鴻池運輸株式会社の概要

商　号	鴻池運輸株式会社　※東証 1 部	代表者	代表取締役社長　鴻池　忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880（明治 13）年 5 月	会社設立	1945（昭和20）年5月30日
資本金	1,697百万円	従業員数	約22,000名 （連結）
売上高	252,550百万円 （連結、16年3月期）	営業利益	10,264百万円 （連結、16年3月期）
事業内容	生産工程サービス、一般物流サービス、国際物流サービス、医療関連サービス、 ファッション&アパレルサービス、空港関連サービス、定温物流サービス、 環境関連サービス、エンジニアリングサービス、エコエネルギーサービス		

以上